

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

原則として什器備品については定額法による。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

該当事項ありません。

3. 基本財産の及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	25,300,000	0	0	25,300,000
小計	25,300,000	0	0	25,300,000
特定資産	2,006,312	400,019	0	2,406,331
小計	2,006,312	400,019	0	2,406,331
合計	27,306,312	400,019	0	27,706,331

* 定期預金明細 三井住友銀行 小石川支店 10,000,000円
みずほ銀行 本郷支店 5,390,000円
三菱UFJ信託銀行 上野支店 9,910,000円

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	25,300,000	(0)	25,300,000	(0)
小計	25,300,000	(0)	25,300,000	(0)
特定資産				
減価償却引当預金	2,106,331	(0)	2,106,331	(0)
退職給与引当預金	300,000	(0)	300,000	(0)
小計	2,406,331	(0)	2,406,331	(0)
合計	27,706,331	(0)	27,706,331	(0)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	7,279,491	6,798,206	481,285
計	7,279,491	6,798,206	481,285

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高は、次のとおりである。

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高
未収金	30,000	0
計	30,000	0

7. その他

該当事項ありません。